



平成 27 年 1 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社プロスペクト
代表者名 代表取締役社長 カーティス・フリーズ
(コード番号 3528 東証 2 部)
問合せ先 代表取締役常務 田端 正人
(TEL 03-3470-8411)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

1. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|--------|-------|-------|-------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 14,500 | 250 | 150 | 120 | 1 円 33 銭 |
| 今回修正予想 (B) | 14,000 | 700 | 700 | 480 | 4 円 20 銭 |
| 増減額 (B - A) | △500 | 450 | 550 | 360 | — |
| 増減率 (%) | △3.4 | 180.0 | 366.7 | 300.0 | — |
| (ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期) | 11,699 | 419 | 376 | 606 | 6 円 72 銭 |

2. 平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|--------|------|-------|-------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 6,500 | — | 120 | 100 | 1 円 11 銭 |
| 今回修正予想 (B) | 5,500 | — | 450 | 280 | 2 円 45 銭 |
| 増減額 (B - A) | △1,000 | — | 300 | 180 | — |
| 増減率 (%) | △15.4 | — | 275.0 | 180.0 | — |
| (ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期) | 8,840 | 420 | 426 | 408 | 4 円 52 銭 |

3. 修正の理由

連結損益の状況としましては、主に日本株を対象として投資顧問業を営んでいる子会社でありますプロスペクト・アセット・マネジメント・インク（米国ハワイ州、決算期12月）において、平成26年中の運用成績が良好であったことから、パフォーマンスフィー収入が確実視できる状況となり、利益面において前回発表予想を上回る見込みであります。

個別損益の状況としましては、マンション分譲事業において前回発表予想に対して売上高が下振れで推移しております。また、本年10月1日付で実施いたしました（旧）株式会社プロスペクトとの合併に伴う抱合せ株式消滅差損を特別損失に計上しているものの、前述のパフォーマンスフィー収入の一部を当社の収入とすることができることとしているため、利益面において前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、平成26年10月27日に発表した「第三者割当による転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」において記載しておりました、ソーラー事業において売却処理を行う場合の予想売却益につきましては、平成26年12月25日に発表した「転換社債型新株予約権付社債に関する資金使途変更のお知らせ」においてお知らせいたしました通り、当該事業を取り巻く環境変化等を原因として事業進捗は想定に対して後ろ倒しとなっておりますことから、今期中の収益計上は僅少となる見通しであります。当該事業の進捗につきましては、引き続き流動的な要素があることから、今後の進捗につきましては判明次第随時開示してまいります。

（注）上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

以 上